



心豊かに たくましく 共に学び合い高め合う 高西っ子の育成

『ひろがれ 笑顔 つながる 高来西』

諫早市立高来西小学校 校長 西村直子

令和7年6月30日(月)

## 学校メディア宣言

この取組は、多くの子どもたちが、スマートフォンやゲーム機などの電子メディアを利用している現状において、子ども自身がメディア利用に関わる問題を自分事として学び、考え、適切に利用していくスキルを身に付けていくことを目的としております。長崎県全体の取組です。これまでも、ココロねっこ運動として、「子どもたちの心の根っこを育てるため、大人が変わろう、行動しよう」という、県民総ぐるみの子育て支援を推進する長崎県独自の県民運動を続けてきました。その中の一つの取組でもあります。

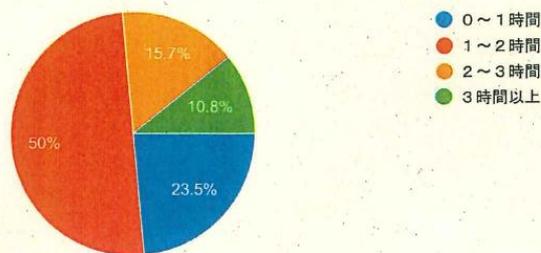
そこで、高来西小としては、まずそれぞれの学級でメディアに触れることについて約束を作ろうと話しました。そして「リーダー会議」の中で、話し合いをまとめようとなりました。しかし、まだ子ども自身が、使うことに対する警戒心が薄い、安全だと思っている、楽しいからやりたい、なんでルールが必要なの・・・など適切に利用することを自分事として捉えられていないためか、なかなか話し合いが深まりませんでした。そこで、現在、各学級の意見を運営委員会の方でまとめてくれています。

先週、高来中校区3校で時期を合わせて、「生活習慣チェック（メディアの使用時間）」を行いました。

第1回高西生活チェック結果（6/13～19実施）

メディアの使用時間目標

102件の回答



1日の使用時間1～2時間を目標にしている児童が多いようです。ご家庭の使用状況はどうでしたか。メディアの利用の仕方については、昨年度「持久走記録会」の日に「メディア安全指導員」の方に来校していただき、講話を聞きました。今年度も開催する予定です。保護者の方にも広く聞いていただきたい

7月・11月は「ココロねっこ運動」強調月間です



親の責任で携帯電話を持たせるときは、子どもたちを守るためにフィルタリングを必ずしましょう。

○就寝2時間前にスマホ、タブレット等の電子映像画面から離れることが睡眠、脳科学、依存症の研究者等から推奨されています。



のですが、持久走の応援、バザーの準備等があり大変少なかったです。メディア利用については、今年度の学校だよりで少しずつ掲載していきます。